

令和5年1月23日

JOC カップ大会関係者の皆様

(公社) 日本フェンシング協会
会長 千田 健一

謝罪文

平素は(公社)日本フェンシング協会諸事業にご助力、ご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

このたび、第30回JOCジュニア・オリンピックフェンシング大会(1/5~1/8・於:駒沢オリンピック公園体育館)の初日に開催された「ジュニア男子フルーレの部」に於きまして、ルールで定められた基準とは異なる予選プールの組み合わせを行うという事象が発生してしまいました。大会に参加された選手及び指導者の皆様方には、大変ご迷惑と混乱をお掛けしてしまい深くお詫び申し上げます。

今後については、このような事象が二度と発生しないよう、以下に記載する対策を徹底し、適正な大会運営の取り組みの強化を行います。なお、本事象発生 の責任の所在を明確にすべく、大会競技委員長は、協会の倫理・懲戒規程に基づき適切に処分致します。

今後の対策:

- ・ 出場者のランキング順位を大会前に協会HPに掲載致します。
- ・ 試合開始前にシード順、及び組み合わせ等、複数名(ダブルチェック体制)にて確認するように競技運営体制を強化致します。
- ・ 競技運営体制の充実(試合でのスタッフ人員増)を図ります。

今般は、ジュニア男子フルーレに出場された選手の皆様方、指導者及び関係者の皆様方に重ねてお詫び申し上げます。今後とも、日本フェンシング協会の活動に対し、変わらぬご高配、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上